



# 第44回防衛問題セミナー



## テーマ：国際平和協力活動と自衛隊

北海道防衛局は、令和4年9月17日（土）オンラインライブ配信による「第44回防衛問題セミナー」を開催しました。（登録参加者 約800名）

講演に先立ち、石倉北海道防衛局長から開催挨拶を行い、続いて講師にお迎えした内閣府国際平和協力本部事務局次長の池松英浩氏と自衛隊札幌地方協力本部長の佐藤和之1等陸佐より「国際平和協力活動と自衛隊」をテーマにしたご講演をいただきました。



主催者挨拶 石倉 局長

### 第1部講演 池松 英浩氏



第1部では、池松次長から「国際平和協力法30年の歩み」と題し、国際平和協力法の枠組み、これに基づく取組の実績や国連平和維持活動を支える取組（国連三角パートナーシップ・プログラム）などについて、リモートによりご講演いただきました。

### 第2部講演 佐藤 和之 1等陸佐



第2部では、佐藤1佐から「国際任務における日本隊指揮官等として考えたこと」と題し、国際平和協力活動に従事した際の体験談や、これら任務を通して得た課題と教訓、また、より望ましい安全保障環境などについてご講演いただきました。

前回に引き続き、今回も新型コロナ感染拡大の影響でオンラインライブ配信による開催でしたが、視聴者からは「オンラインだと地域に限定されることなく、容易に視聴できる」、「漠然としたイメージしかなかった国際平和協力法の沿革と枠組みが理解できた」、「実際に現地で活動した人にしか分からない体験談を聞くことができ非常に感銘を受けた」などの意見をいただきました。

当局では、防衛政策や自衛隊・防衛省の活動等について、皆様にご理解・ご協力いただけますよう、今後も防衛問題セミナーを開催してまいります。